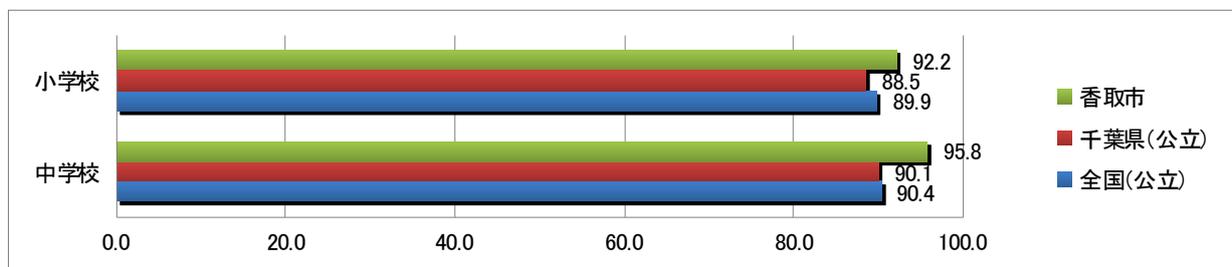


7 生活習慣や学習習慣等について

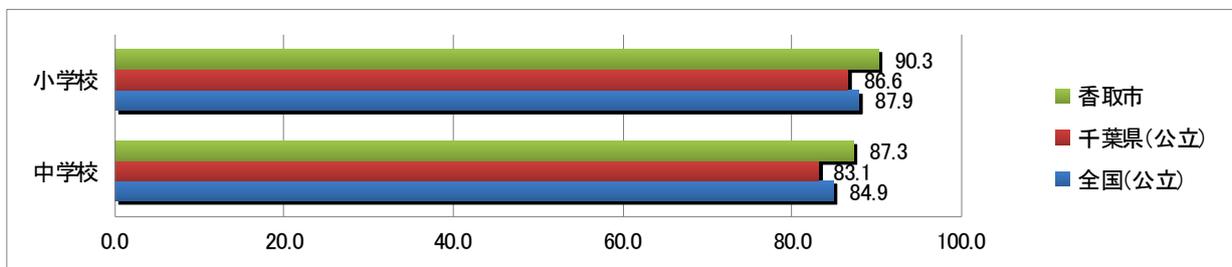
児童・生徒質問紙調査の結果から

※児童・生徒質問紙から一部を抜粋 ※数値は肯定的な回答をした児童・生徒の割合 (%)

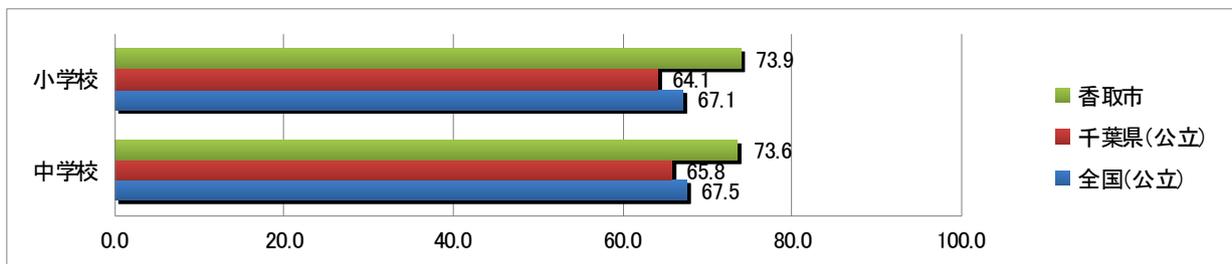
○ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



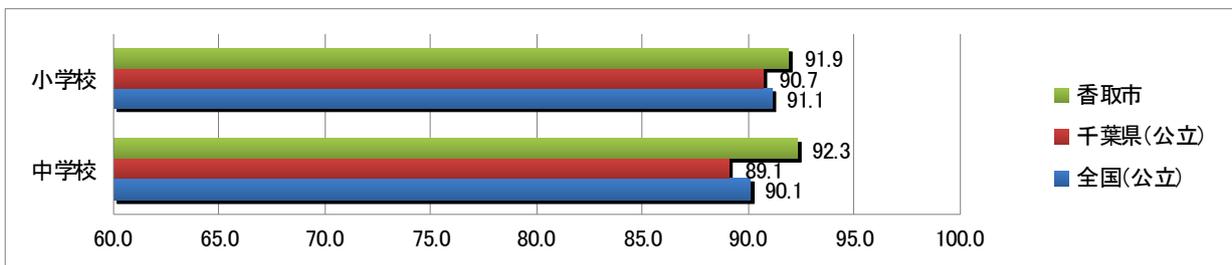
○ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



○ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



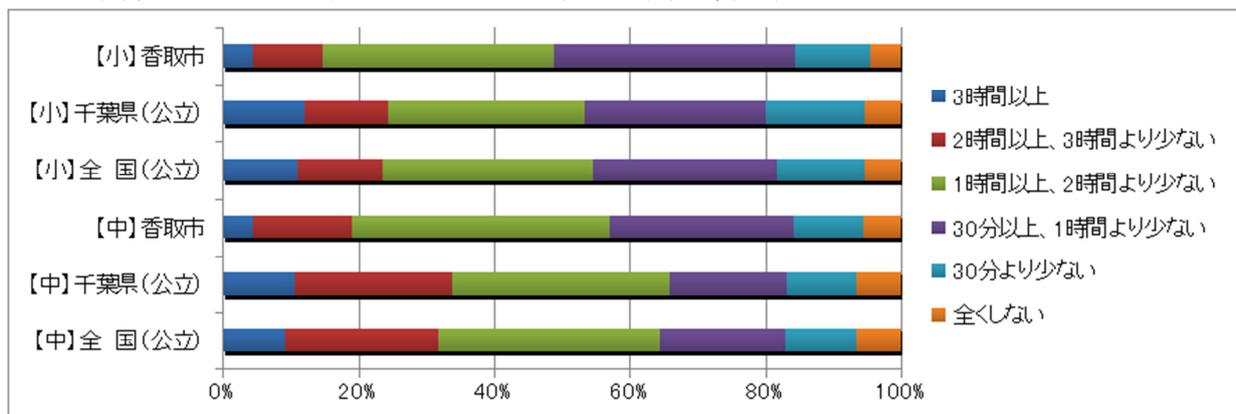
○ 友達関係に満足していますか



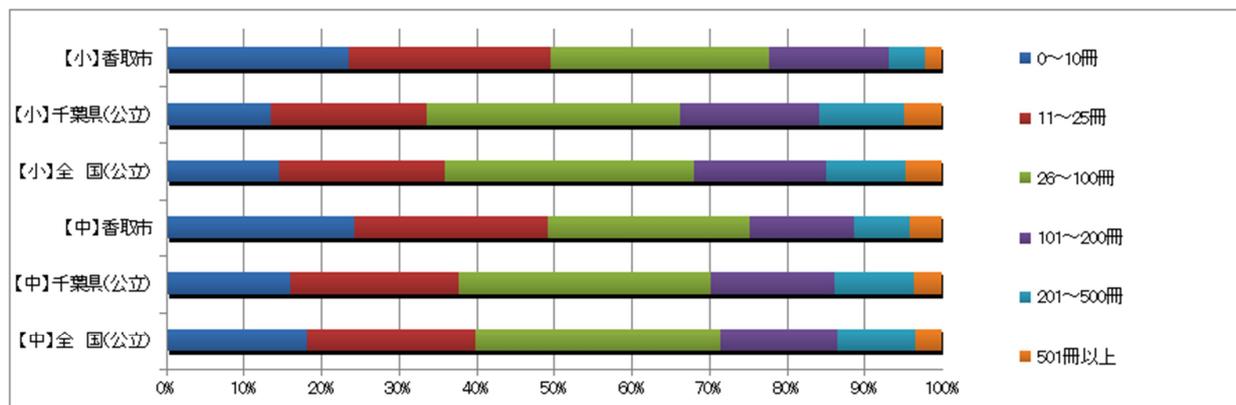
「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」の問いに対して、多くの項目で90%を超える児童生徒が肯定的に回答しており、児童生徒と教職員の関係は良好といえます。

また、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」「友達関係に満足していますか」の問いに対しても全国や県を上回る肯定的な回答が得られ、学校生活への安心感や充実感がある子が多いと考えられます。

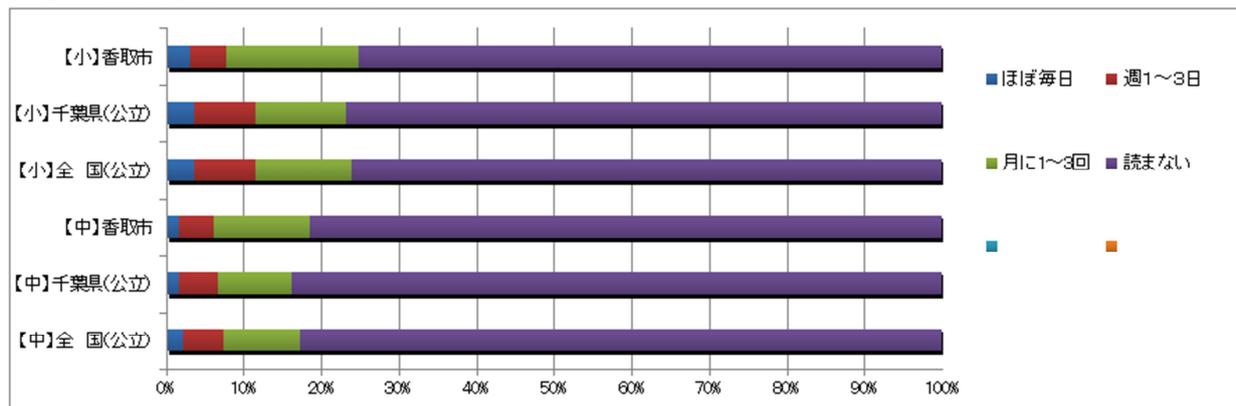
○ 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



○ あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）

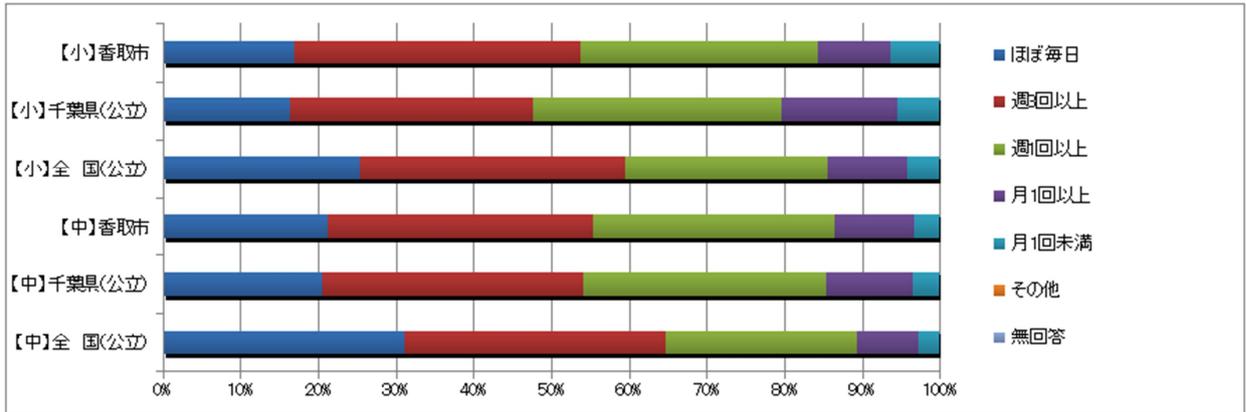


○ 新聞を読んでいますか

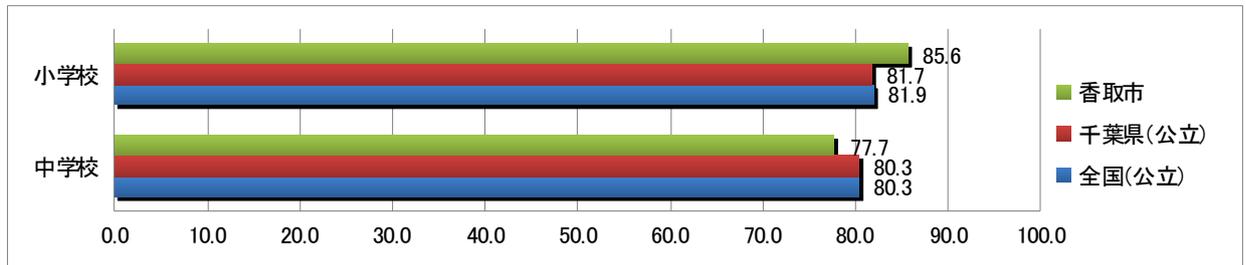


学校の授業時間以外に勉強する時間について、全国や県と比較して香取市は「2時間以上」の割合が少なく、「30分以上、2時間未満」が多いことが分かりました。本の所持数については、「201冊以上」の割合が少なく、「0~25冊未満」の割合が多いことが分かりました。新聞を読んでいるかについては、「週1~3日以上、ほぼ毎日」の割合が少なく、「月に1~3日」の割合が多いことが分かりました。

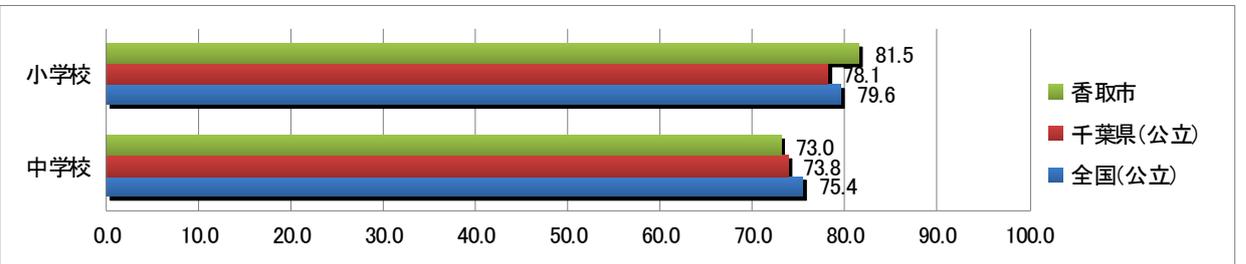
○ 小学5年生・中学2年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



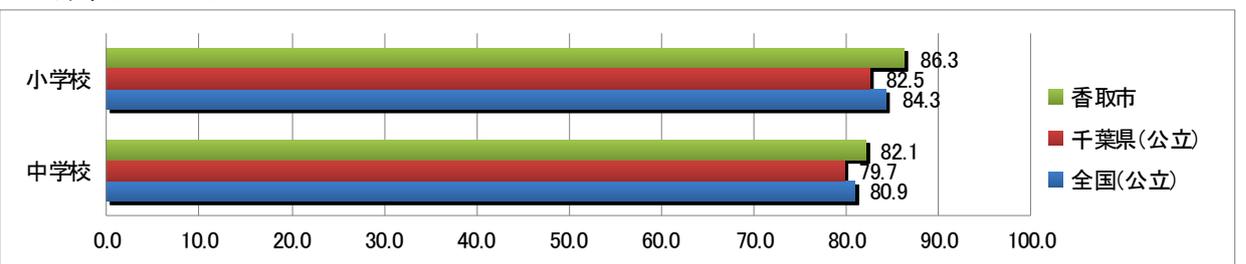
○ 小学5年生・中学2年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



○ 小学5年生・中学2年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



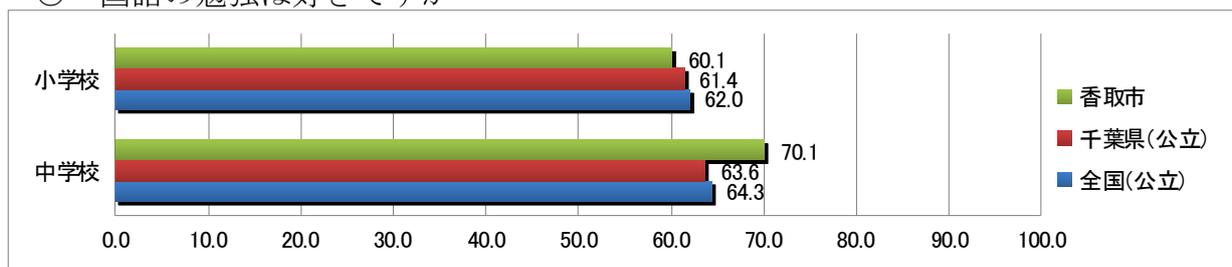
○ 小学5年生・中学2年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか



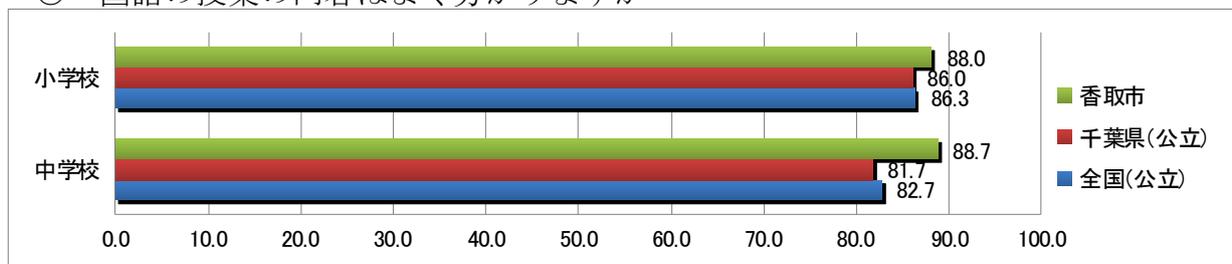
「小学校5年・中学校2年までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の問いに対し、香取市の児童は全国や県よりも高い割合で肯定的に答えており、学習への主体性の高さが分かります。香取市の生徒は全国や県よりやや低い割合ですが肯定的に答えています。

「小学校5年・中学校2年までに受けた授業では、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」の問いに対し、全国や県を上回る高い割合の肯定的な回答がありました。授業に対する満足度の高さが分かります。

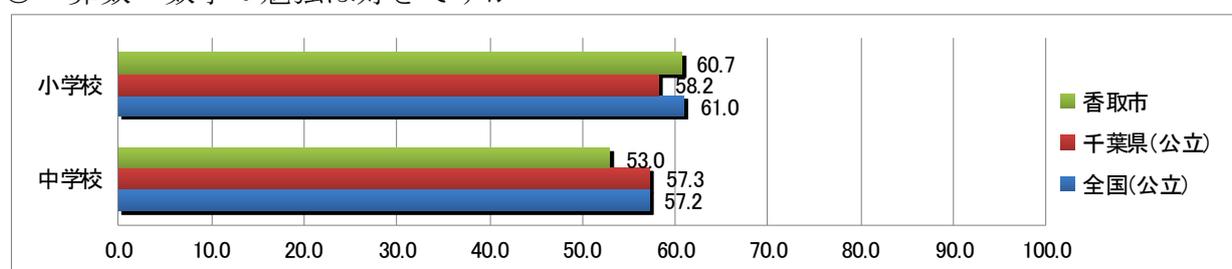
○ 国語の勉強は好きですか



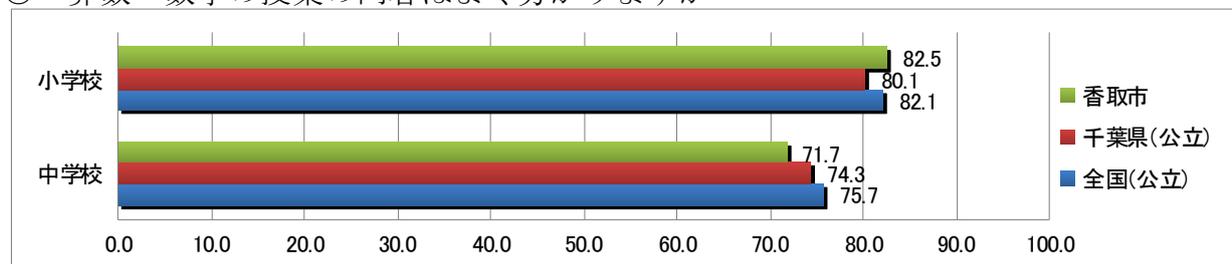
○ 国語の授業の内容はよく分かりますか



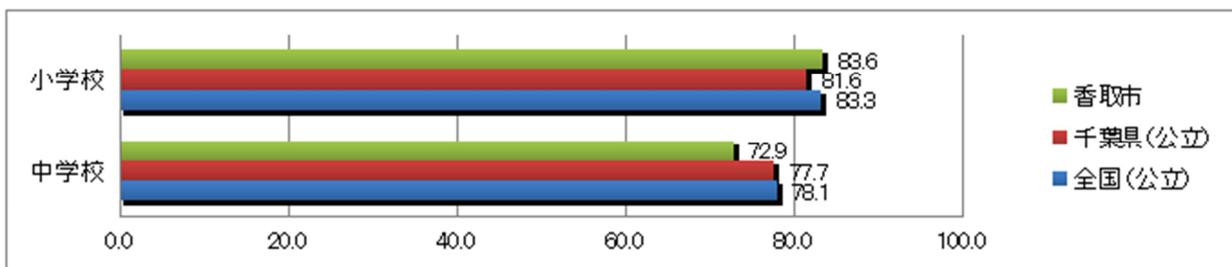
○ 算数・数学の勉強は好きですか



○ 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか



○ 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか



児童は、国語・算数について「好き」と答える割合が、全国や県と同程度または上回る結果となりました。生徒は、国語について「好き」と答える割合が、大きく上回る結果となりました。数学については「好き」と答える割合がやや下回る結果となりました。「授業内容がよく分かる」ことが概ね各教科の「好き」の割合に反映される結果となったことが推測されます。算数・数学では、「あきらめる」ことなく粘り強く解決方法を考えることができる力の育成が必要であると考えられます。